

＜新・宮城の将来ビジョンのアクションプラン＞

新・宮城の将来ビジョン実施計画(前期)の概要

1 概要

(1) 趣旨・期間

- ▽ 新・宮城の将来ビジョンに掲げた将来像の実現に向け、3期に分けて策定するアクションプラン
- ▽ 新ビジョンと合わせ「宮城県地方創生総合戦略」に位置づけ

計画	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)
新ビジョン	10年間									
実施計画	前期4年間				中期3年間			後期3年間		

(2) 新型コロナウイルス感染症への緊急対策

- ▽ 新ビジョンが目指す将来像の実現に向け、緊急に取り組まなければならない新型コロナウイルス感染症への緊急対策を第3章に記載

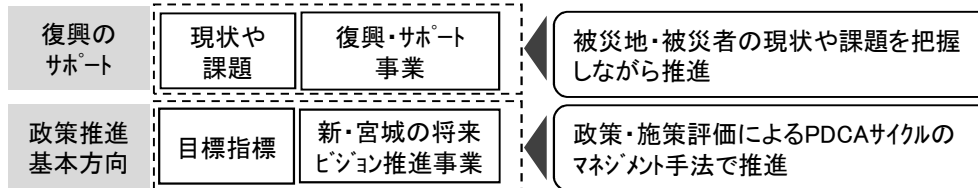
(3) 復興完了に向けたサポートと政策推進の基本方向

- ▽ 新ビジョンと同様の「1+4」本の構成とし、具体的な取組を記載

被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポート[4つの取組分野]

政策推進の 基本方向 (4つの柱 18の取組)	1 富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進	3 誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり
	2 社会全体で支える宮城の子ども・子育て	4 強靱で自然と調和した県土づくり

- ▽ 新ビジョンの「復興完了に向けたサポート」については「復興・サポート事業」、政策推進の基本方向の取組については「新・宮城の将来ビジョン推進事業」で推進



(4) SDGsの推進

- ▽ SDGsの特徴やゴール、ターゲットの内容は、新ビジョンの理念や施策に反映しており、実施計画の取組推進によりSDGsの達成に貢献

2 目標指標

- ▽ 「政策推進の基本方向(柱)」に掲げる取組において、原則としてアウトカム指標を設定
- ▽ 4つの柱レベル、18の取組レベルそれぞれに指標を設定し、SDGsとの関連性を整理

レベル	目標値の時期	考え方	指標(目標値)数
柱	各期末・R12	合計特殊出生率等、柱単位で達成を目指すもの	10(12)
取組	各期末	取組単位で達成を目指すもの	114(132)

3 新型コロナウイルス感染症への緊急対策

- ▽ 特に緊急性を要する2つの視点による新型コロナウイルス感染症対策を主に記載

1 医療提供体制と感染拡大防止策の強化

- 地域外来・検査センターの設置拡大への支援やPCR検査体制の強化、ワクチン接種の円滑な進行
- 必要な病床の確保や設備導入支援、軽症者等宿泊療養施設の確保
- 社会福祉施設の感染症対策の推進や福祉サービス維持に向けた介護職員の派遣 等

2 生活・雇用の維持と事業の継続

- 中小企業の経営安定化に向けた金融支援や勤労者向けの生活資金の支援
- 市町村と連携した事業者支援
- フードバンク活動団体や子ども食堂等の支援 等

4 被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポートにおける取組

取組分野1 生活再建の状況に応じた切れ目のない支援

- 県外避難者の早期帰郷支援
- 文化芸術の力を活用した地域コミュニティの形成
- 「みやぎ心のケアセンター」等と連携した、年齢や生活再建のステージに応じた心のケア
- 生活相談支援員等による見守り活動等の支援による地域福祉活動への円滑な移行
- 学校生活に困難を抱えている児童生徒への「みやぎ子どもの心のケアハウス」等による支援
- 児童生徒の心のケアに対応するための教員の計画的配置
- 震災遺児・孤児支援や、「東日本大震災みやぎ子ども育英基金奨学金」の給付 等

取組分野2 回復途上にある産業・なりわいの下支え

- 営農を再開した農地の生産力回復支援
- 水産資源の回復支援や、漁場の震災起因堆積物の回収
- 土地区画整理事業の進捗に応じた事業者の復旧支援
- 沿岸部の事業所内保育所整備
- 食産業復興に向けた農林水産物の販路開拓・拡大
- 地域経済活性化に向けた「東北デスティネーションキャンペーン」その他プロモーションの実施 等

取組分野3 福島第一原発事故被害への対応

- 市町村や関係団体と連携した事故被害対策の会議開催
- 放射性物質汚染廃棄物や除染土壌処分の支援
- 原子力災害に起因する出荷制限がある野生生物の個体数管理
- 自然環境、農林水産物、工業製品等の放射性物質検査や放射線測定の実施
- 放射性物質の影響を踏まえたきこ用県外産原木の購入支援

取組分野4 復興事業のフォローアップと成果・教訓の伝承

- 市町村及び県の土木職員の確保・フォローアップ
- 復興事業によって損傷した道路の補修等復興完了後に必要な事業
- 広域防災拠点の運用に向けた資機材整備等の準備
- 「東日本大震災アーカイブ宮城」の運用や、職員の経験や教訓の継承
- 震災伝承に関する展示や伝承活動に取り組む多様な主体の連携促進 等

